

長崎県バスケットボール協会 TO 委員会からのお願い

長崎県バスケットボール協会 TO 委員会

1. 大会運営上のお願い

日本協会からの伝達事項です。各種大会で心がけてください。

- ① テーブルオフィシャルは、マニュアル（下記の座席）通り、基本的に4名で行う。

バスケットコート

Aチーム（白）	24秒 ハーフレーター	タイマー	コミッショナー	スコアラー	A. スコアラー	Bチーム（濃）
---------	----------------	------	---------	-------	----------	---------

- ② 「サブスコア・シート（ファウル記録用紙）」は使用しない。
③ 交代やタイムアウトの合図は着席した状態で行う。

2. ゲーム中の注意事項

今年度実施された大会で、ゲーム運営に支障があった事例を紹介します。

① 24秒計（ショット・クロック）

ボールがリングに当たって24秒がリセットした後、リバウンド時の「チップ」の段階からスタートするケースが見受けられた。ボールがリングに当たって、どちらかのプレイヤーの保持が確認できるまで24秒はスタートしない。なお、新ルールにより、スローイン時はどちらかのプレイヤーに触れるとスタートになる。



② タイマー（ゲーム・クロック）

審判の笛が鳴っても、ゲーム・クロックが流れるケースがあった。審判の笛と同時に肘をのぼし指先までまっすぐに挙げる習慣をつけさせる。

タイム・イン (ゲーム・クロックを動かし始める)	タイム・アウト (ゲーム・クロックを止める)
あげていた手のひらを握る	手を開き頭上にひじをのぼして指先までまっすぐにあげる

③ スコアラー

スコアシートを正しく記入ができていないことがあった。各チームで指導を行ってほしい。特にファウルとタイムアウトは正確に記入する。

④ アシスタント・スコアラー

スコアラーに協力せず、ファウルの表示のみに専念している。得点やファウルの現象を見て、スコアラーに情報を伝える。スコアラーと同時に審判のレポートを聞き、スコアシートの記入ミスがないか、確認する。



県高総体や郡市中総体において、初心者や不慣れな生徒が担当し、混乱した事例が報告されています。大会前に指導者はTOの指導を、運営者は必要に応じてTO主任の割り当てを行ってください。

3. スコアシート

著作権の問題があるので、スコアシートのダウンロードは行っておりません。日本バスケットボール協会スコアシート（4枚複写式）が必要な場合は、日本バスケットボール協会に直接注文するか、下記までご連絡ください。 ※1冊（25試合分） 1100円（送料別）

【連絡先】 前田勝弘（長崎市立片淵中学校勤務） TEL090-9493-2181 ☒ maeda9854○i.softbank.jp